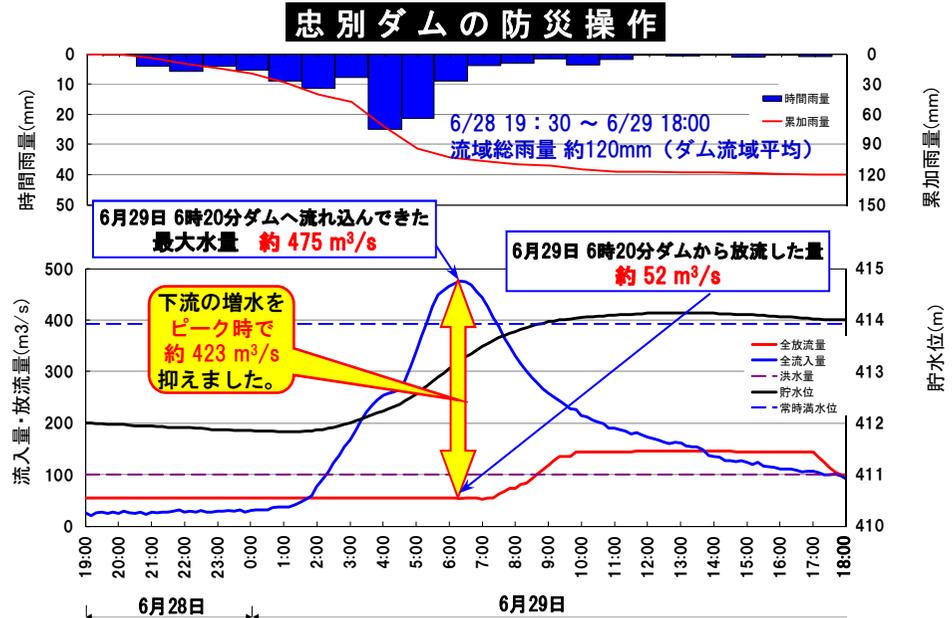
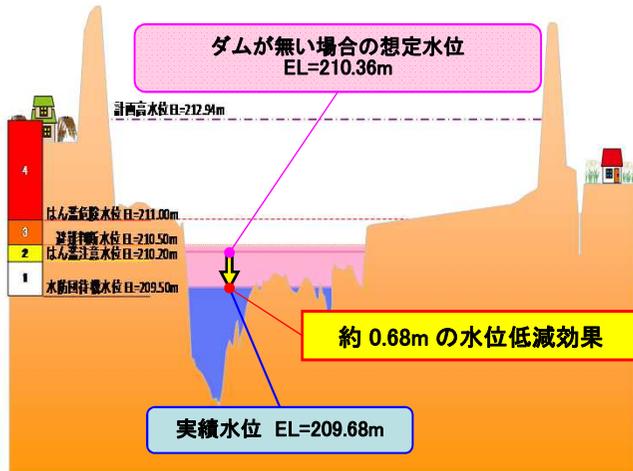


ダム整備が効果を発揮（北海道 忠別ダム）（国管理）

- 令和4年6月28日、前線を伴った低気圧による降雨により、忠別ダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測し、6月29日には約475m³/sの最大流入量を記録しました。
 - 忠別ダムの防災操作によって、ピーク時で約423m³/sの水量を抑え、下流河川の水位低減を図り、下流の東川町（ひがしかわ あかつきばし 暁橋水位観測所）では、水位を約0.68m低減させる効果があったものと推測されます。
 - 仮にダムが整備されていないならば、氾濫注意水位※を上回る出水となったことが想定されます。
- ※川の増水により、氾濫への注意を始める必要を示す水位。



暁橋水位観測所地点における水位低減効果



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。